

社会福祉法人

江戸川菜の花の会 

令和4年7月29日発行
第24号

菜の花だより

【発行】社会福祉法人江戸川菜の花の会
〒134-0083 江戸川区中葛西 2-7-2
TEL 03-3680-2464
FAX 03-6231-5227

理事長あいさつ

気候変動による大雨と水害、コロナ感染の急拡大、社会におこる様々な事件、そして急激に進む物価高。生活の不安とともに気持ちが暗くなるようなことが続いています。

そんななか、「お早うございます！」という利用者の皆さんの元気な声、そして笑顔から、わたくしたちは「今日も頑張ろう」と励ましをいただいています。

なにより、ご家族の皆さんの日々のご協力に感謝申し上げます。

振り返ってみますと、当法人が江戸川区の指定管理を受け運営している江戸川区立福祉作業所が都立作業所として誕生して、今年で55年になります。さらに、小岩養護学校(現鹿本学園)が49年、葛西福祉作業所(現かもめ第一事業所)が47年、すみれ福祉作業所が40年、菜の花作業所が35年と歩みを重ね、その後も多くの事業所が生まれ、四団体が一緒になって社会福祉法人江戸川菜の花の会となって14年目となります。

先輩たちの築いてきたこれまでの土台の上に、利用者、ご家族の皆さんの願いを受けとめ、また地域で必要とされる新たな事業を作り出していくための努力を進めていきます。お力添えをお願いいたします。

ヒヴァヒヴァコーヒー、すみれ紅茶の評判もよく、通信販売、口コミ販売の増加も期待しています。暑さ本番を迎え、おからだ大切にお過ごしください。



社会福祉法人江戸川菜の花の会
理事長 山口 勇

法人祭り中止のお知らせ

本年11月12日(土)に予定しておりました「第8回菜の花の会まつり2022」は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、中止とさせていただきます。3年連続での開催中止で大変心苦しい限りですが、ご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

江戸川区福祉作業所合同運動会

2022年6月17日、3年ぶりの「第49回 江戸川区福祉作業所合同運動会」が、感染対策を十分に行った上で開催されました。午前の部には、斉藤江戸川区長にも参加いただきました。参加団体は、例年に比べて半分以下の6事業所。計200名ほどの利用者さんが午前の部、午後の部に分かれて楽しみました。

競技内容も感染に配慮した内容となりました。玉入れでは、競技を行ってから列の後ろに戻り、他の方は床に貼られた「足跡マーク」に沿って順に前に進むという形で（まるでスーパーのレジ前の並びのように）行われました。斉藤区長も参加され、なかなか入らぬ玉に苦戦していました。

これまでの運動会では思いっきり競争するなどがあったため物足りないかと心配しましたが、そんなこともなく、みんな競技に夢中になっていました。「いつもの仕事と違う雰囲気♪」や「久しぶりに仲間と出会う♪」ということも楽しさを増していたようです。利用者さんも職員も3年ぶりの運動会を楽しんでいました。また、新しい取り組みとして「参加/不参加」をご家族や利用者さんが「自己選択」できるようにしました。これから「楽しかったから来年も参加しよう」「疲れたから来年は作業所で仕事をしよう」「行った人が楽しそうだったから来年は参加しよう」となっていくのではと思っています。





新任研修

入職1年目までの職員を対象とした新任研修を、4・5・6月に実施しました。6月の研修のテーマは虐待防止部会による「虐待防止について」と、サービス管理責任者による「記録の取り方・個別支援計画について」の2つでした。

「虐待防止について」では、ケースの事例をもとに①どのような虐待に該当するのか②事業所として何が出来るのか③虐待の訴えがあった場合職員としてどうするべきか、の3つの課題について話し合い、その結果を発表しました。他者の意見を聞いた時に、「う～ん」という声が聞こえました。様々な視点や考えに触れる事で、新しい発見があったようです。

「記録の取り方・個別支援計画について」では、記入の仕方や考え方だけでなく、講師の実体験を事例として伝えることで、新任職員も現場に即して考えることが出来たようでした。



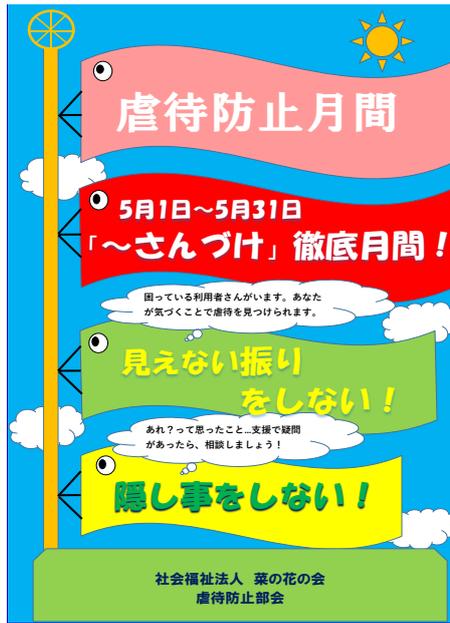
新任職員の方々に感想をきくと、「今まで経験したことを見直し、更に研修を受けたことで新たな発見があった」「今までわかっていたつもりのことを再確認することができた」と、話していました。

今回参加した新任職員の皆さんには、研修で学んだことを生かしながら、今後の菜の花の会を支え盛り上げてほしいと思いました。2月にはフォローアップ研修を行うことになっています。

虐待防止部の取り組み

虐待防止部の呼びかけにより、令和4年5月1か月間を法人全体で“**虐待防止月間**”としました。

全所をあげて、虐待防止ポスターの掲示、利用者呼称「〇〇さん」呼びの徹底、振り返り・フィードバックを行い意識の向上をはかりました。今後も虐待防止の各種取り組みを行い、虐待ゼロの法人を目指して参ります!!



NG 虐待ゼロ宣言 江戸川菜の花の会 NG



ほっこり エピソード

るーぷ

～星に願いを込めて☆～

7月7日は七夕でした。るーぷ事業所でも利用者さんと一緒に短冊に願いを書き、七夕の飾りつけをしました。どんな願い事かしら?と短冊を見ると、「〇〇が欲しい、買ってほしい」「芸能人の〇〇に会いたい」「長生きしたい」「これからも皆と仲良く楽しく仕事したい」と書いてありました。それぞれの素敵な願い事、純粋な願い事にほっこりしました。

帰り道、皆の願いが叶いますようにと、夜空を見上げました☆彡



編集後記

短い梅雨でした。水不足が懸念され、更には電力不足、ガス不足、値上げラッシュ、コロナの感染再拡大と暗いニュースばかりですが、こういった時こそ自分たちが出来る対策をしっかりと行い、あとはドッシリと構え笑って過ごそう!! と思います。未来はいつだって明るいのです!! 【広報部 稲田】

ほっこり4コマ漫画

【暑さ飛んでけ夏休み】



画：モンゴル大山

※ エドナちゃんは利用者さん数名で考案した菜の花の会のキャラクターです。